

法令 No.2 許可, 届出

第 51 回 (2006 年)

問 1 使用の許可に関する次の記述のうち、放射線障害防止法上正しいものの組合せはどれか。なお、ニッケル 63 の下限数量は 100 メガベクレル、コバルト 60 の下限数量は 100 キロベクレルであり、それぞれの濃度 (Bq/g) は、文部科学大臣の定める濃度 (Bq/g) を超えるものとする。

- A 1 個当たりの数量が、370 メガベクレルの密封されたニッケル 63 を装備した表示付認証機器のみ 10 台使用しようとする者は、文部科学大臣の許可を受けなければならない。
- B 1 個当たりの数量が、370 メガベクレルの密封されたニッケル 63 を装備したガスクロマトグラフ用エレクトロン・キャプチャ・ディテクタを 3 台及び放射線発生装置を使用しようとする者は、文部科学大臣の許可を受けなければならない。
- C 1 個当たりの数量が、370 メガベクレルの密封されたコバルト 60 を装備した非破壊検査装置のみ 1 台使用しようとする者は、文部科学大臣の許可を受けなければならない。
- D 1 個当たりの数量が、37 メガベクレルの密封されたコバルト 60 を装備した照射装置のみ 10 台使用しようとする者は、文部科学大臣の許可を受けなければならない。
- 1 ACD のみ 2 AB のみ ③ BC のみ 4 D のみ 5 ABCD すべて

下限数量の1000倍
を超える許可

問 3 放射性同位元素を業として販売し、又は賃貸しようとする者が、あらかじめ、文部科学大臣に届け出なければならない事項のうち、放射線障害防止法上定められたものの組合せは、次のうちどれか。

- A 放射性同位元素を貯蔵する施設の位置、構造、設備及び貯蔵能力
- B 放射性同位元素が装備された表示付認証機器の種類
- C 放射性同位元素の廃棄の方法
- D 放射性同位元素の種類
- 1 ACD のみ 2 AB のみ 3 BC のみ ④ D のみ 5 ABCD すべて

問 13 次のうち、放射線障害防止法上、施設検査を受けなければならないものの組合せはどれか。なお、コバルト 60 の下限数量は 100 キロベクレル、トリチウムの下限数量は 1 ギガベクレルであり、それぞれの濃度 (Bq/g) は、文部科学大臣の定める濃度 (Bq/g) を超えるものとする。

- A 1 個当たりの数量が 20 テラベクレルの密封されたコバルト 60 を装備した装置 1 台を使用する許可使用者
- B 密封されていないトリチウムの貯蔵能力が 10 ギガベクレルである許可使用者 ~ 10 万倍
- C 密封されていないコバルト 60 の貯蔵能力が 100 ギガベクレルである許可使用者
- D 800 キロ電子ボルトのエネルギーを有する陽子線を発生させる放射線発生装置のみを使用する許可使用者
- 1 ABC のみ 2 ABD のみ ③ ACD のみ 4 BCD のみ 5 ABCD すべて

問 14 定期検査に関する次の記述のうち、放射線障害防止法上正しいものの組合せはどれか。

- A 許可廃棄業者は、廃棄物詰替施設等について前回の定期検査を受けた日から ~~5~~³ 年以内に定期検査を受けなければならない。
- B 直線加速装置のみを使用する特定許可使用者は、使用施設について前回の定期検査を受けた日から 5 年以内に定期検査を受けなければならない。
- C 密封されていない放射性同位元素のみを使用する特定許可使用者は、使用施設等について前回の定期検査を受けた日から ~~5~~³ 年以内に定期検査を受けなければならない。
- D 密封された放射性同位元素のみを使用する特定許可使用者は、使用施設等について前回の定期検査を受けた日から 5 年以内に定期検査を受けなければならない。
- 1 A と B 2 A と C 3 B と C ④ B と D 5 C と D

問 15 定期確認に関する次の記述のうち、放射線障害防止法上正しいものの組合せはどれか。

- A 許可廃棄業者は、定期確認を受けなければならない。
- B 許可使用者は、必ず定期確認を受けなければならない。
- C 特定許可使用者は、定期確認を受けなければならない。
- D 密封されていない放射性同位元素を販売する販売業者は、定期確認を受けなければならない。
- 1 A と B ② A と C 3 B と C 4 B と D 5 C と D